

(臨床研究に関する公開情報)

独立行政法人国立病院機構高知病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

〔研究課題名〕

原発性肺癌癌性胸膜炎症例における胸水中好酸球の生存期間に及ぼす影響についての検討

〔研究責任者〕

呼吸器内科 岡野 義夫

〔研究の背景〕

原発性肺癌に癌性胸膜炎を認めた場合、病状が進行しており、経過が好ましくないことが知られています。一方、白血球の一部である好酸球というアレルギーの細胞が免疫反応を制御している可能性が示唆されています。そこで、胸水中に好酸球が多く含まれる患者さんの経過を評価することは重要であり、良好な経過をとられるのであれば、今後の経過を予測できたり、治療法の開発につながる可能性があり、意義は深いものと考えています。

〔研究の目的〕

当院において原発性肺癌癌性胸膜炎と診断した患者さんの胸水中好酸球が増えていることの生きておられる期間に及ぼす影響の評価を目的としております。

〔研究の方法〕

●対象となる患者さん

西暦2007年1月1日から2021年1月31日の間に原発性肺癌癌性胸膜炎と診断された方

●研究期間

当院の臨床研究倫理審査委員会承認後、研究許可日から西暦2021年3月31日

●利用する情報, カルテ情報

利用する検体：利用しない

カルテ情報：下記の情報を収集します。

患者さんの基本的な情報

(性別, 年齢, 身体活動性, 喫煙歴)

臨床情報

(胸水採取日, 診断名, 治療方法, 治療薬など, 最終生存確認日)

血液検査結果

(白血球, 好酸球, 好中球, リンパ球, 単球, CRP, LDH)

胸水検査結果

(胸水細胞分類, 好酸球, マクロファージ, リンパ球, LDH)

腫瘍組織

腫瘍組織型, 腫瘍組織遺伝子 (EGFR, EML4-ALK, ROS-1, PD-L1)

●情報の管理

情報は, 当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は, 当院のみで実施されます。

[研究責任者]

独立行政法人国立病院機構高知病院 呼吸器内科医長 岡野 義夫

[研究分担者]

独立行政法人国立病院機構高知病院 アレルギー科医長 町田 久典

[個人情報の取り扱い]

情報には個人情報が含まれますが, 利用する場合には, お名前, 住所など, 個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また, 研究成果は学会発表や学術雑誌で発表されますが, その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は, 当院の研究責任者 呼吸器内科 岡野 義夫が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

独立行政法人国立病院機構高知病院 呼吸器内科

〒780-8077 高知県高知市朝倉西町 1-2-25

電話：088-844-3111

研究代表者：呼吸器内科 岡野 義夫